



遷喬小だより

6月号①

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

引き渡し訓練(6/2) ご協力ありがとうございました。

近年、全国各地で地震、豪雨等の自然災害が頻繁に起こっています。災害が発生した場合や未然防止のために、児童を保護者の皆様に安全かつ確実に引き渡すことが必要になります。

今回は、当日の天候がよくなかったので、大雨想定での訓練とさせていただきました。公私ともに忙しい中、引き渡し訓練にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

多くの皆様から、感想・ご意見をいただきましたので紹介します。おたずねの件については、学校の考えをお伝えしています。

<災害の想定に関すること>

・大雨想定ということでしたが警報が出ている中、こども園の園児を小学校まで来させるのはリスクがあるのではないのでしょうか？

→こども園とも事前に打合せを行い、様々な想定をしたうえで訓練をしています。

雨の場合、原則こども園は小学校に移動せず、こども園にとどまります。

ただし、川の氾濫が想定されるなど、園にとどまるのが危険だと判断した場合には、早めに学校へ移動しなくてはならない場合もあります。

地震の場合は、運動場の広い小学校へ移動する方が安全だと捉えています。雨天時に地震が来ることも想定しています。

大雨や地震の程度によっては、引き渡しをしないで、学校にとどまる方が安全だと判断する場合もあります。

毎年1回は、引き渡し場合を想定しての訓練を行っています。

・以前は運動場に迎えに行くようになっていたのに、なぜクラスまで迎えに行くのですか？

→地震の場合は、運動場で引き渡しをします。今回は、大雨想定でしたので、各クラス（新型コロナやインフルエンザ対策で密をできるだけ避けるため）で待機しました。

<渋滞に関すること>

・メールが来てから行動したのかなあ？と思う程、皆さん早くてビックリしました。実際に災害が起きたら落ち着いて行動できないと思うので、訓練するのはありがたいと思いました。

・早くから来られているご家庭もあるようでした。災害時の訓練として、実際に即した訓練になるように、もう少し意識しても良いのかなと感じました。

・初めての引き渡し訓練でした。時間通りに動きだしましたが、小学校周りはずでに渋滞でした。スムーズに引き渡しができましたが、帰りもこれからの方がこども園くらいまで渋滞でした。雨天で運動場もベチャベチャでしたが、いつ起こるか分からない災害時に落ち着いて行動でき

るようにしたいです。帰り道も誘導の先生がいてくれたので、スムーズに運転できました。

- ・車の混雑を想定して15時前に学校に着いたのですが、門がなかなか開かずこども園の辺まで渋滞していたので14時55分くらいには門を開けていただきたかったです。
- 実際の災害を想定しての訓練ですので、ウサギメールが届いてから（今回は15時5分メール発信）行動するようにご理解とご協力をお願いします。

＜駐車に関する事＞

- ・グラウンドに駐車する時に、前の方が空いてきたので間をぬって前の方に駐車をと案内してもらったが、子どもがウロウロしていたり、車が動いたりで危険を感じた。訓練時には雨も止んでいたが、災害時にはもっと混乱した状態だろうと考え、危ないのではないかと思います。
 - ・引き渡しした後、グラウンドで遊ぶ児童の姿がありました。先生方のフォローは難しいと思うので、グラウンドの端を歩くか、速やかにグラウンドから出るか、保護者の安全管理が必要だと思います。訓練時の事故が発生するリスクを感じました。
 - ・駐車場への入り口がとても混雑していて、本当の緊急時だと、ものすごく混乱するのではないかと心配です。そのほかはとてもスムーズで、良い訓練ができたと思います。
 - ・グラウンドへ駐車する際に、誘導される方がいる方が良かったです。天候にもよりますが、石灰で西へ出庫する為のラインだけ引いて下さっていただければ、誘導者無しでも良いと思います。
- 限られた職員で役割分担しています。ご指摘の通り、緊急時であってもラインを引くようにしたいと思います。ただし、雨天時は難しいかもしれません。

＜校内の案内、動き方、受付に関する事＞

- ・今回は各教室だったのでどこに行けば良いのか、下駄箱にいる先生に確認しました。
- 緊急の場合ですので、分からないときは教員や周りの保護者に聞いていただければと思います。
- ・教室まで迎えに行くパターンで低学年と高学年の下駄箱どちらから行くか等検討が必要でした。
- 兄弟姉妹がいる場合は上の学年から迎えに行ってもらいますが、1・2年生がいる場合は、低学年下駄箱から入って、上の子を迎えに行き、その後、高学年下駄箱で上の子の下靴を持たせ、1・2年の教室に迎えに行き、低学年玄関から帰るルートがよいかもしれません。
- ・迎えに行った時に保護者が何名か並んでいました。災害などで迎えに行った際、並んで待つ時間はあるのかな？と思いました。
- 確実に引き渡すために引き渡しカードで一人ずつ確認する必要があります。並んで待つことも起こり得ると思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

＜ウサギメールに関する事＞

- ・ウサギメールが届きませんでした。
- 迷惑メールだと認識された場合があるようです。学校で確認したのですが、全員にメールを送信することはできていましたので、今後のために、設定を確認してください。

昨年度の5年生は、総合学習で防災について考え、3学期には学びの成果発表の場として参観日に防災教室を開催しました。

防災への意識を高めるために、今後とも、大人も子どもも、自分事として考えていく機会をつくっていききたいと思います。